

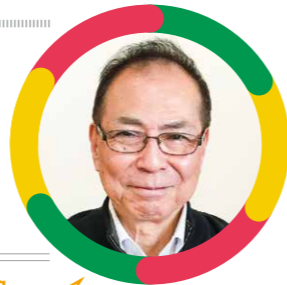


株式会社宮嶋組

宮嶋 幸雄(ミヤジマ ユキオ)◎代表取締役

西条市朔日市892 電話(0897)56-2058 FAX(0897)56-2294

業種:建設業 従業員数:12名



FROM HIMEBOSS

昨年、創立80周年を記念して「愛媛民藝館」でオリジナルグッズを作成。一緒にお話しましょう。

BOSSに質問!

- Q1 部下の仕事と生活の両立への取り組みは?
- Q2 業務効率を高めて成果を出すための取り組みは?
- Q3 あなたにとって、ひめボスとは?

A1

春から新入社員3名が入社

どの分野においても労働力不足の声が上がっていますが、建設分野においても他産業を上回るペースで人材の確保が難しくなっています。そこで、長年地域に密着してきた当社では、「地元西条・新居浜で活躍してもらえらる新卒の学生を」ということで、新しい試みとして就職説明会に参加することにしました。

それぞれの仕事を抱えながらも、若手の社員が主体になり、企画から当日の運営まで携わってくれました。綿密な準備や働きのおかげで、当社の魅力を存分に伝えることができ、予想以上の反響がありました。昨年10月に男性2名、女性1名が内定し、内定式も執り行いました。今年の春からは新しい社員が仲間入りします。全員参画の経営がさらに充実します。

プラスワン休暇制度の促進

当社は、有給休暇を積極的に消化することを勧めています。今年度は、半ば強制的に5日間のプラスワン休暇を取得する試みを推進しています。頑張ってくれている社員に、仕事と生活の良質なバランスを保ってもらいたいと考えています。今後は、入社後すぐから取得できる年次有給休暇制度も導入予定です。

ハードの見直しで快適な職場づくり

当社の強みは、男女にかかわらず社員全員が戦力であるということです。それぞれが責任を持って業務に当たっています。今年度、雇用管理の見直しを行う機会に恵まれたこともあり、ハードの見直しにも取りかかりました。事務所や現場作業員の詰所を改装したり、トイレを一新したりしました。快適な職場は、やっぱり気持ちいいものです。



長期計画を立てて全員で企業運営を

A2

10年計画で目標の明確化

数10年の経営の中で思い描いたことはたくさんあり、それを経営計画に落とし込むことが長年の懸案事項でした。そこで、事業継承も含めた10年計画を策定しました。建設業は景気による波が大きいので、長期的な計画をもとにした強い体制づくりが必要です。今回の新卒採用もその一つです。売上と雇用目標を明確にし、社員にも伝え、共有しています。定期的に月に一度、仕事の進捗、新たな受注、月ごとの損益等を報告する会議を開催し、ここで社員から出た課題も検討しています。今後も当社の強みを伸ばしていき、質の拡大をしていきたいと思っています。社員に展開し、会社運営を全員で行うことが私の理想です。

A3

生きる道しるべをともにつくっていく

チャレンジ・改革・改善を通して、魅力ある企業や地域としての道を社員とともにつくっていくことです。私は地域の自治会長をしており、人と地域を結びつけることで、同じ地域で暮らしている人々とコミュニティの活性化を図っています。特に、秋には県内有数のイベントである西条まつりがあり、縁の下力持ちとなって地域の皆さんと積極的に参加しています。また、私にとって家族はとて大切な存在です。特に孫はかわいいですね。社長室にはいつでも孫が見られるように、写真を飾っています。

家庭の事情を配慮する理解者

子どもの学校行事がある時は気兼ねなく休ませてもらっています。小さいお子さんがいる従業員も、お子さんの体調不良の時には早退・連休が可能な環境です。



日野 由紀子(ヒノ ユキコ) ◎事務部

みきゃんのつぶやき

見るからに紳士なひめボスは、社員、家族、地域の人を大事にする地元の名士さんやけん。会社も、靴を脱ぎたくなるくらい床がピカピカに磨き上げられたよ。

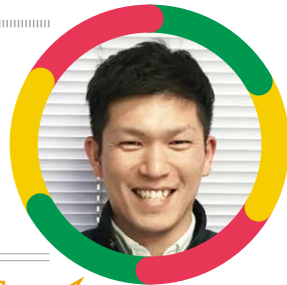


株式会社ヤッツカ

井上 佳二(イノウエ ケイジ)◎営業部営業課 国内部品 課長

伊予郡松前町徳丸233-4 電話(089)985-0111 FAX(089)960-3020

業種:自動車リサイクル部品販売 従業員数:35名



FROM HIMEBOSS

車の楽しい話ができます。エアバック処理や車の解体作業の様子が見られますよ。

BOSSに質問!

- Q1 部下の仕事と生活の両立への取り組みは?
- Q2 業務効率を高めて成果を出すための取り組みは?
- Q3 あなたにとって、ひめボスとは?

A1

制度構築・運用で「くるみん」取得

当社は、2013年に次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」の認定企業となっています。男女ともに仕事と子育てを両立することは当たり前のことだと皆が思っています。ライフステージが変わることに出てくる障壁を取り除くため、時間単位の有給休暇や毎週水曜日のノー残業デー、パースデー休暇等、当社独自のルールを設けて働きやすい職場環境を担保しています。

また、「えひめ家庭教育サポート企業」第1号として、県立図書館と共同で、従業員や家族に図書貸し出しも行っています。親子読書を通して、子育て環境を育てています。

様々な認定・協力企業として貢献

中高生の職場体験インターンシップの受け入れ企業、愛媛の健口支援認定協力事業所、えひめ結婚支援センター協力企業として、また日常では、工場や支店周辺の清掃を行うなど、地域に根ざした活動を行っています。東日本大震災の時には、復興作業のため当社車両を貸し出し、社員3名が1週間現地に入り、復興支援を行いました。

社会情勢をキャッチしながら、働きやすさと働きがいの両方を生み出せる職場づくりをしています。

大きな声でラジオ体操を実施

毎日の朝礼で、元気にスタートを切れるよう、大きな声を出してラジオ体操を実施しています。声を出し、体をほぐすことで仕事を快適に始められます。「おはようございます」「お疲れ様です」「行ってきます」などの挨拶も、必ず全員で声をかけ合います。挨拶は大事なコミュニケーションです。

A2

定期的な改善提案で社内活性化

毎月、全員が改善提案を提出し、委員会で報告して業務改善を行っています。例えば、紙媒体をなくしてPDFでデータ化することで、デスク周りに書類をためない、などの提案が実現しました。提案賞や改善賞を設け、優秀な提案の表彰も行います。

また、かなり以前から、業務中に有線放送をかけています。社員が選曲したモチベーションが上がるBGMをかけ、フレッシュな気分で行っていただくことで、業務効率を高めています。電話の保留音も運動していて、お客様にもリアルタイムで社内の雰囲気を感じていただくことができます。

A3

チャンスは平等、結果は不平等

与えられるチャンスは平等にありますが、得られる結果はその人の努力によって変わってきます。自分のあり方次第で未来が変わります!

私個人は、連休には家族や仲間たちとともにキャンプに出かけ、えひめや近隣の県山や川、海などの景色、自然、食べ物を満喫しています。社内では、登山部、キャンプ部、女子会など、遊び心満載の部を立ち上げています。男女ともに盛り上がるコミュニケーションの場を積極的につくり、会社からしっかり補助金も支給してもらっています。

また、近くの神社の夏祭りや、屋台の出店やお芝居のサポートも行い、地域の方々と交流も図っています。



お互いが敬意を払いながら認め合える

数字に強く、業務の流れをよく観察・把握してくれています。部下を立てつつアドバイスや助言をしてくれ、努力を怠らない姿勢は業務への安心につながっています。けっぱれよ!



森 隆(モリ タカシ) ◎営業部営業課

みきゃんのつぶやき

年上の部下もおる若いひめボスやけど、しっかりした考えを持ってるんよ。写真画像やICTの機能についてなど、豊富な知識を持ってることも頼もしい!

